2026年3月11日

各　　位

会 社 名　日本フェンオール株式会社
代表者名　代表取締役社長　　中野　誉将
（コード番号　６８７０　東証スタンダード市場）
問合せ先　執行役員 管理本部長　　中島　　昭
電　　話　　０３－３２３７－３５６１

（訂正・数値データ訂正）「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の一部訂正について

2026年２月10日に発表いたしました「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の記載内容に一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

１．訂正の内容
添付資料13頁
３．連結財務諸表及び主な注記
（５）連結財務諸表に関する注記事項
（セグメント情報等の注記）
【セグメント情報】
３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

２．訂正の理由
「2025年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」の提出後に、連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）の一部に誤りがあることが判明したため、提出済みの決算短信を訂正するものであります。

（訂正前）
当連結会計年度（自　2025年1月1日　至　2025年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）1	連結財務諸表計上額（注）2
	ＳＳＰ部門	サーマル部門	メディカル部門	ＰＷＢＡ部門	消防ポンプ部門	計		
売上高								
一時点で移転される財又はサービス	784,820	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	8,855,225	－	8,855,225
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	4,054,625	－	－	－	－	4,054,625	－	4,054,625
顧客との契約から生じる収益	4,839,445	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	12,909,850	－	12,909,850
外部顧客への売上高	4,839,445	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	12,909,850	－	12,909,850
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	4,839,445	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	12,909,850	－	12,909,850
セグメント利益	852,615	354,102	60,413	100,922	322,084	1,690,137	△633,440	1,056,697
セグメント資産	3,002,620	1,474,763	1,188,579	893,851	1,583,275	8,143,090	11,085,225	19,228,315
その他の項目								
減価償却費	58,224	79,724	18,863	16,428	112,678	285,919	39,563	325,482
のれんの償却額	－	－	－	－	115,823	115,823	－	115,823
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	59,665	66,989	22,738	7,964	545,537	702,894	131,551	834,446

（注）1　調整額は以下のとおりであります。

(1)　セグメント利益の調整額△633,440千円は、全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2)　セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産11,085,225千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での余裕運用資金（現金、預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(3)　減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。

(4)　有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産分であります。

2　セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

（訂正後）
当連結会計年度（自　2025年1月1日　至　2025年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント						調整額（注）1	連結財務諸表計上額（注）2
	ＳＳＰ部門	サーマル部門	メディカル部門	ＰＷＢＡ部門	消防ポンプ部門	計		
売上高								
一時点で移転される財又はサービス	784,820	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	8,855,225	－	8,855,225
一定の期間にわたり移転される財又はサービス	4,054,625	－	－	－	－	4,054,625	－	4,054,625
顧客との契約から生じる収益	4,839,445	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	12,909,850	－	12,909,850
外部顧客への売上高	4,839,445	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	12,909,850	－	12,909,850
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－	－	－
計	4,839,445	2,108,660	1,395,107	954,084	3,612,550	12,909,850	－	12,909,850
セグメント利益	852,615	354,102	60,413	100,922	322,084	1,690,137	△633,440	1,056,697
セグメント資産	3,002,620	1,474,763	1,188,579	893,851	3,776,827	10,336,642	8,891,673	19,228,315
その他の項目								
減価償却費	58,224	79,724	18,863	16,428	112,678	285,919	39,563	325,482
のれんの償却額	－	－	－	－	115,823	115,823	－	115,823
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	59,665	66,989	22,738	7,964	545,537	702,894	131,551	834,446

（注）１　調整額は以下のとおりであります。

(1)　セグメント利益の調整額△633,440千円は、全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2)　セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産8,891,673千円であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での余裕運用資金（現金、預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

(3)　減価償却費の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の減価償却費であります。

(4)　有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産分であります。

２　セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

以　上